阿片禁止決議無効

聯盟委員會の悩み

入こする経濟的理由に出たもののコーヒー及び麻の版語を拓か く、偏に日満国間に對と自関産 認には何等他意あるものではな

預惜み聲明

イフ(黒田)の不始

だけ渡って生きてる続りだらう。

手が挑げても足が落ちても、生

0

承認は國家

主權の

サ糖領事語る

國を放逐せば

ザアドル代理公使ロベルト・ピー

歌問題の地方経験決を歌明した同一座な湯州岡不蘇្ 歌原駅の下に繋送 「上海特體二十四日数」通車、通一度球形は、飲々資界氏に命じ右間

黄郛氏、蔣、汪兩氏と

駐米サ國外交官

像にある期切次官が新る主張をな を改称官がさかく法律的に就任成

さは極めて重視されてゐる

一十三日養園面」海軍策 三十一日進水式

なほ有吉公使は二十八日神戸数の

飛行機賣込競爭

支那の空軍擴張促進

獨、支那に

通車、通郵問題

最後的折衝

東京二十四日登回通 外務衛衛 がそれと、 電、アメリカ合衆国カンサス市の ス・ライト会 で、アメリカはジョエット大佐 からは南京歌 ドリトル少佐が空軍指揮官さして クト務軍が渡 ドリトル少佐が空軍指揮官さして クト務軍が渡 で、アメリカはジョエット大佐 からは南京歌 ドリトル少佐が空軍指揮官さして クト務軍が渡 で、アメリカはジョエット大佐 からは南京歌 により飛行機五 行機が震込ま

た からは南京政府の軍事断問たるセルらは南京政府の軍事断問たるセルカリ、ドイツ

期切大蔵大官は左の如く所即取に開かれた定例大官を議

なりも財政非常時に對する責任 でかしたのだから上下に對し恐 でかしたのだから上下に對し恐 でかしたのだから上下に對し恐

藏相の引責當然

堀切次官意見を表明

昇 木 鈞 人行費 治代喜本橋 人輔編 孫武 村 本 人與印 地雷一卅町園公東市連大 社和日洲诺社會式株所行動

電器第一二。 有光商店

陸海軍共に 大命降下するも組閣難 一反對態度 には

入命再降

軍部方面 の後繼内閣觀

長端三菱道 大浦元計畫 臨あらせらるとこさいなった。同 一日進水式を行び、伏見宮殿下台長崎三黎造船所で建設中にが三十

對支交渉は

なほ待機

兩國親善促進が唯一の土産

日本 有吉駐支へ

公使語る

関する三原則に準接と満洲國間の一面を行つた後急遽除平する密洗をした満洲國通過無便取扱びに 整介石限氏さ北支間壁の最後が通報問題は去る十六日國際職監が 五日上海豊南京、南昌で宮標等解路局長股前氏の解決聚に基さ 筒ほ肚下上海にある黄素氏は1

ある で建力三十三節世界に総る標盤で

職量が見らずれば日本に見や角 なきがあらた。英國が之に推さ ないののかででは、英國が之に推さ 関新階界の織ローザミア脈は二十が展送問題さなりついあるが、英

が最近問題さなりつとあるが、英 常の歌明問題を繰つて英国の野支 後の歌明問題を繰つて英国の野支



協和會辦事處

平和工作と農村教養連動産業職等和企業天事務局においては第二階を第一階を担いては第二階を開いました。 て二十四日來連ヤマト氏(中央漁業協會理事)



国「臓かもう一人ないか」 でではなきやならない。ごつちが を あらかじめ知らせて置いてくれた 都屋の向うの際に一つ手が上つ 漆明するか、二人の間で根談して でではなきやならない。ごつちが ででした。 あるさうし、それから、一人

「よしっちや、二人さん僕さ一緒」まへ った。が、かかかは笑いもしずに 『ちゃ、君の方が一足選れて騒を

や「ウチの人群めたがいゝわ」。

事務館に耽手に背中を向けてもに來たまへ」

ふろ子は、相手が大津かたる

東京特電二十四日設別の参いに焼きれるが、柴米 ルル関係提前と配別したが、これに貼して おはおいるが、これに貼して おはおいるが、これに貼して おさはあべられない、次の得電金 が、これに貼して るかどうかは米園の態度に依るさ ないル製節は支那に繋する戯田外 ないル製節は支那に繋する戯田外 ないル製節は支那に繋する戯田外 ないと見前は九国依約に満洲園出現 ころが多いと推版されない、次の得電金 れ 米國務長官の 修 既に数十機が民

皮那些電機器が れてゐる 沼田中 佐離滿

| 天津二十三日登園通 | 満洲駅祭中なりし在中郷民園公使館一等書

が必要 支那側の自覺

十二日ソ雅不法外族事代に素龍

滿人漁夫を

抑留か

河相書記官談

英國の極東政策

日本との友好關係を基調

英言論の雄ロ卿所論

祝制度視察に

権度局長任、叙価任二等権を誘表された

監督助手が還入つて來るなり、

今までペチャクチャ味つてるた

て監督が燃車を踏み贖りながら

透明人間

河の上の太陽

滿洲國稅關吏渡日 要素育総由輸出した

高木星野兩氏 央施家協会軍事屈野相告氏は

似い笑ひをが思った。 ふみ子の様にあた一人が質問し

ふ心様で造つてくれいばいらん

二人は瞬ぎな一つして観いて見

(部落の、勇敢なる大和撫子と云「要するに、匪賊に襲にれた日本

家の裏口からこつそり扱け出



要とた!見よ! 音懸竜吼する戦慄 森然れる大音響さ共に収火山は爆

の獵奇篇·吉川英治

字獄の花嫁販東要三郎・鈴木澄子二役主演

消 青年」起で 江川なほみ・・流花久子主演群司次郎正原作・内田吐夢監督 六大豪華黃金篇

期川監督が親みのある笑顔でふ



書、王壓良の三名は黒龍江上にお「観事館に跳む服食中である折模、本日某所に塞した懦、戦事處にては十四日黒沖軽を接続がよれば、まる七日様様小鳥斯 さ舞られてゐる、なほ財票外交が報によれば、まる七日様様小鳥斯 さ舞られてゐる、なほ財票外交がな動行する船舶に一大恐怖を興へ るこさ明瞭になつたため、成は近ち動行する船舶に一大恐怖を興へ

上海リ日本戦球選手に五

向う張る支那

支那でも同時に競技會

鐵道部長に

電車バスの新會社

ではいて最も注目されてある監はで、前ちば が選挙の監督権の問題で、前ちば

ないない。とないでは、一般の成功を変話し、東洋大台の第一般の成功

日本敗る

上海で製造

め大正通六五居住、慰難

窯造りの名し

逃亡を圖る 大然痘患者

昨夜の大騒ぎ

注目される損害の負擔

人々的の貨幣贋造發覺

の無輪出されてあたことが発明と リー像十五銭使で賣り出し以上の 八時からエキジピションを行び日 ・ 大塚に平後 ・ 大塚に対して ・ 大塚に平後 ・ 大塚に平後 ・ 大塚に平後

開銃と彈丸では怪支那人)

貴重品を盗する

等が四千數百圓のものがあつたと

海軍記念日の 講演ご映畵

清州関地南以来即出山村野を掘り

プロ決定す

臨にれ二十一日附陸

折も折注目される陳述

司法主任以下

大連醫院へ臨檢

キンスーつ―二十四日駅状ード・アップ放派行の笑への一

けふ實地に盗難豫防

の研究

電園下で怪支那人捕はる

野下総部な取職べを履行しついめる 二日午後八時暗電線遊戲下に於て選に首號さおぼしき極支那人を逮捕偷馬車に概名んでゐた機蹦ある一厭ありさの懦報に達した大連憲兵分隊特部縣では機然大活脈を開始し犯人逮捕に決死前妻達數兵分隊、市內答警察署ではこれが警戒のため会力を駆け萬公を帰しつゝある諸橋市内敦方職

日本情協宛左の報告が

| 本川市送主任、中市、春日殿部長| 午前十一時から大連登院に出場と行びに出場とて概能を持ちかけ| 及び佐藤、瀬郎池が毎は二十四日

常言、同黑田村

部屋割の苦心 陣容充實から

東班、船前院被班、と堂々 水上署大繁忙

その結果を院安脈に 料を徴収してゐるが な起して ぬない 動に就 大連長崎鹿兒島行 (舞十日目出歌)

五月廿九日午後十時 和二分本郎 リー日線上ゲ東費 リー日線上ゲ東費 リー日線上ゲ東費 リー日線上ゲ東費 三县

應引島 格 格 格 格 格

本野船大連出張所 東三七三九・七八四六 てるる 主任は都京朝の取録めに目を題し場所さするなどこともと関都解称

傷者六名を出す

けさ北崗子の椿

等は駅里で田を駅で納ら海伸仕を 要さしてみたが面白くないので滿 一でも行つたら好い楽ら出やう ままる廿日奉天の知人から倒して彼 電影影響では、 に対すの物のビラ、 に対すの物のビラ、 に対すの物のビラ、 に対しな地の地が系分子 に対すの物のビラ、 になる連 になる連 になる連 になる連 になる連 になる連 になるが を放ち無智な農民にアデ・プロ線察官が軽反りを打つた如き館 効力一向なし 共匪の逆宣傳

【推井二十三日 数國通】 鞆陽梯大

しんてある

マッドを抜け出して オン消して、 イン消して、 オン消して、 オン消して、 カルた天津生れ張夢島 あいたさころその知人から飲むとう住みたくないと漂流二日で愛想してそんな人情の深い流洲にはもったかられて、かかられてかかり、アメルギアにかられて水上製に続けつけたものである

作業中の苦か

損の泥棒商賣 昨夜旅順の強盗ナンセンス

五十分頃虚順市 天井小窓から一名の鑑査が修入して 一五十分頃虚順市 天井小窓から一名の鑑査が修入し 見るさ右はハッが便所に行つたさ ころ便所の中に白い布で解述りし て概万様のものな所持せる三十歳 でもの日本人男を変見ピックリ仰天 急報に 旅順署では直に

類を取ったので一等も得す迷走した寒で数ひを求めたので裏日から 御丁寧にる者であた思 飛片方、外に大阪地上ジの折機服の外 ある

本湖(年前 六時三十分 年前 本時四十五分

今日の小洋相場(計4)

應島警部赴任

を受けた薬鳥宣法智部は深水巡査 を受けた薬鳥宣法智部は深水巡査 を受けた薬鳥宣法智部は深水巡査 を受けた薬鳥宣法智部は深水巡査 を受けた薬鳥宣法智部は深水巡査

藤田氏洋書展 敬立美術 「一三日間深速町巻久屋三階ホールに て作品五十監を以てインテリ・ 三日間深速町巻久屋三階ホールに て作品五十監を以てインテリ・ で作品五十監を以てインテリ・ を表にはついめる職田端夫 で作品五十監を以て常備されるが 大路の歴史・ を要に新しい感覚を見せ

不天気子報

南西の風晴一時景

再は五日が 币價半 大連浪速甼 三県服信 分 .

F

第一八世原假授供…新型麥科帽子-二十五銭三十個限 火飛云より最高級品に至るまで清新の要欄子」切豊富に取様へて 廿五日より 夏。秦兴明子帝實出 () 吳服 大決算 五割、参割、貳割引の大處分・ 服飾琴の流行品を網羅 世日 まが **新港** 655

滯滿二日の夢

つた、右につき大連の院では語る 神意を 奥里でを響であ 経送の出後に限な光らすこさいな

來た、斷られた、厭になつた 忽ち冷めた滿洲熱 ので近く管理を見ることになった。 して海郷町州叛革殿では海豚町かかりその緩和策さる成繁を得た、 こので近く管理を見ることになった 演者るしきもり といまれ

ごうぞ明日は賑々しく御來 浪華洋行の「夏の大安費」は 店の程お待ち申上げます での五日間でございます 夏の御仕度日 明廿五日より廿九日ま

樂研究會プロ

さっての赤ちやり

赤盤

ハ十ま

五.

歲

五わ

しが 國さ

内匠頭と上野

で、音宗を愚樂は

への贈続の松魚を削る、後野家より吉良

コロムビア批覧をウイリアム・パールパーグ氏は新人勢見のためニニールパーグ氏は新人勢見のためニニーヨークへ二ケ月間滞在の便定に、明氏に変した、同氏に変した。同氏に変した。

ない腕を、ガッシェ組んで、考した。整老人は、身種に不釣合ひ

「イヤ、わからね。触りませね」 さる。 無式のやうに後ひかぶがあらうさも――」 無説の三人の上に、城中の夜のがに穴を開けるさいふこさを唱し はまだ熊生家にあるのか?――

映画版には
を表すったが、ためにテンボがなくが
すくしてあるが、応講歌出版ファンはこの方を喜ぶかも知れない、
ファンはこの方を喜ぶかも知れない。

て松の彫下の

新興へ入社

沙州

いったいけ遊が、たどこ

(可認物便郵種三第)

最樂老人は何事か思ひ詰めたや 「しかし、上様……」 ちょつさ、その、歌り込めてあ の限しある。

「けるには、総骸で観野く焼いて」小艇の茶鰯でないさすれば、本物で文書に戯の食つたやうに見せ、本館のこい様?者もあれが説のこ

日活特作

全發聲

宇治は茶どころ(五)

で、そのうちの一つに真質の文 に纏めたのでは、粉光、又は姿臓 に纏めたのでは、粉光、又は姿臓 に纏めたのでは、粉光、又は姿臓 膳

忘

(114)

ボリド

應兒島小原良節

升

Ξ

本

海林太郎

開業

ために、財産を吐き出させやうされた時できないこも関うない。それた時で 高いのが現れて、天下の"

本持つて来て下さらわかし、不持つて来て下さらわかし、「料紙は眼様、それに、続素を一

現代の傑作

月形半平太の唄

山 唄 北 867

條商町

會鎖 街

支

店

連

子守唄

夏

モ

映重と演藝。 日活館上映

然良い、日本トーキーさしてこれは

特別

安賣

專

浪 速 町 三 丁

京

豐

#號會

電話ニニ

六〇

春

の御洋装は是非

.

連鎖街

中山婦人服店

CANTING MAINTE

本格的飛騰を目指す事に

の監督として

活スター機動員で夫々の内壁が過れるのだ。見に角正真正館の日

蛛蛛石 悉娘昔八丈 宏

はてなき旅 流行音頭集

洋服類高變

统快度信店

步進んだ近代的頭腦藥

長特

もをもでは なく、関係を はしい はこかの である。

3

大思小花丘に変した。 は野り夫 夫春 =

忠

業平金五郎禄 津安 ギャング退治 續大阪舌栗毛 ルル 格 存拾 万千 太 代丸吉太 郎 99 手

B-47

品仕奉

九四八四四四二三九 十十十十十十十十 八 五五 十五五五

特製麥帽子大特價七十五錢

(市頂八七線以上) 洋傘、日傘、子供洋服特費

经线段线线线线线线线

三十二三三五十 → 十十後 + 四五五一 + 四五五一

经线线线线线图线图

(返金返品御自由の店)ナニワ町 野崎洋品店

旦

日活今年度超大作オールトーキー大河内傳次郎・夏川、靜江大河内傳次郎・夏川、靜江大河内傳次郎・夏川、靜江

TIECOLI VEFIERROIMIEZZAN, INDE-EZAN, INDE-EZ

西城爽ごせる夏の御禮服は丁子屋へ 1個城爽ごせる夏の御禮服は丁子屋へ

は、一部に図られるとは、これに対している。これには、これにのは、などにはない。 をう定評ある * do

中華伊建工

闘を

元 氣

眺

簡單に行くまい

輸出特產成績

正 本販資機を有する安全自動車機会 に議議中で認可火策工場の理談に 本販資機を有する安全自動車機会 に関係して、これはクライ を立て、これはクライ を立て、これにアラー系の自動車(三種)の全日 あまさしにトラックのボデイ製作 るとって 年五百 密平域にて自動車を組立て 年五百 密平域にて自動車を組立て 年五百 密平域にて自動車を組立て 年五百 密平域にて自動車を組立て を立て を表するとって に議議中で認可火策工場の理談に 製造 を表する という には、 一般にトラックのボディ製作 という には、 一般により、 一般により、

小の銀法案は

高粱强調

種の新機軸

綜合觀測して爲替に無影響

周水子に建設

年數五百臺を目指し

水產研究所計畫

大連海運聯總會

れる管

況(井四田)

産

前年對大豆以外は増加

前濉銀專務小林氏語る

地学所で歌が安しなる動像上電市 地学所で歌が安しなるから運動も 低一般 さなり、加ふるに監

能監視に次のやうな観測 日無可監督役から説明経 日かったが、之を基礎

後国通』米国の銀

四月末現在

村落金組成績

清鮮 販い機な有するフトッデアラザーの

は 自動車の修織となす等でこれ等の 野質方面に登滅、朝鮮、天津方面 とこれがある。

就低することになり、日下常局 見られてゐる 就低することになり、日下常局 見られてゐる

手仕舞物で小手合せを先物は五六十銭安と引

毛米専門

●世四日より 卅一日まで● 卅一日まで● 「日活令年度超大特作

銀復活を契機に

新京新税關

10 五月十五日現在における全浦土木 ても今年度に於ては新線遊勘が昨 外に及び、更に今後難集要定数な といい、更に今後難集要定数な といい、更に一人であっても昨年度の八萬人 上木鵬保のもの約一萬人を計十萬 より約二萬人の増加の十萬人見當 さしたが昨年度における苦力使用が延 より約二萬人の増加の十萬人見當 さしたが昨年度における苦力使用が延 おり級二萬人の増加の十萬人見當 さしたが昨年度における苦力使用が延 おり級二萬人の増加の十萬人見當 さしたが中年度における苦力使用が延 おりが二萬人、工事凝塵期において がかに 人気で二千萬人一日平均使用人覧 に及ぶべく更に工事疑麼期ともな 取の 歌歌 十二萬人、工事凝塵期において は十五萬人に著するものさ思 出郷歌 オー五萬人にも及んだ職保から見 はれる

てゐるのではないか(十三生)

得ない悩みを持つ

民衆は要望してる

延期したこさは同行が云ふが如

は哈大洋票が最も多く流通し 第こて居るが、一粒運賃さし 第二で居るが、一粒運賃さし では、一粒運賃さし

今年の使用苦力

一六、七萬

見

第二回 10第

工事旺盛期には不足せん

外に近く

見込にて特に資重階級方

さする水産研究所

を無日に眺立すべく、七月の機能 さいなつたが、通過の上は本年内 さいなつたが、通過の上は本年内

は、これな機能に日支配の經濟 でも繁明してる、測鑑の限点に さも繁明してる、測鑑の限点に は日本政府も多少の責低がある は日本政府も多少の責低がある は日本政府も多少の責低がある は日本政府も多少の責低がある は日本政府も多少の責低がある は日本政府も多少の責任がある は日本政府も多少の責任がある は日本政府も多少の責任がある は日本政府も多少の責任がある は日本政府も多少の責任がある は日本政府も多少の責任がある

元の百分の一である一分の標

章·三八五三 油·二八八二三 油·八八二三 九九二九 OHIO,III

117111

八〇八八八二〇

| 14180 | 14180 | 14180 | 14180 | 14180 | 14180 | 14180 | 14180 | 14180 | 14180 | 14180 | 14180 | 14180 | 14180 | 14180 | 14180 | 14180 | 14180 | 14180 | 14180 | 14180 | 14180 | 14180 | 14180 | 14180 | 14180 | 14180 | 14180 | 14180 | 14180 | 14180 | 14180 | 14180 | 14180 | 14180 | 14180 | 14180 | 14180 | 14180 | 14180 | 14180 | 14180 | 14180 | 14180 | 14180 | 14180 | 14180 | 14180 | 14180 | 14180 | 14180 | 14180 | 14180 | 14180 | 14180 | 14180 | 14180 | 14180 | 14180 | 14180 | 14180 | 14180 | 14180 | 14180 | 14180 | 14180 | 14180 | 14180 | 14180 | 14180 | 14180 | 14180 | 14180 | 14180 | 14180 | 14180 | 14180 | 14180 | 14180 | 14180 | 14180 | 14180 | 14180 | 14180 | 14180 | 14180 | 14180 | 14180 | 14180 | 14180 | 14180 | 14180 | 14180 | 14180 | 14180 | 14180 | 14180 | 14180 | 14180 | 14180 | 14180 | 14180 | 14180 | 14180 | 14180 | 14180 | 14180 | 14180 | 14180 | 14180 | 14180 | 14180 | 14180 | 14180 | 14180 | 14180 | 14180 | 14180 | 14180 | 14180 | 14180 | 14180 | 14180 | 14180 | 14180 | 14180 | 14180 | 14180 | 14180 | 14180 | 14180 | 14180 | 14180 | 14180 | 14180 | 14180 | 14180 | 14180 | 14180 | 14180 | 14180 | 14180 | 14180 | 14180 | 14180 | 14180 | 14180 | 14180 | 14180 | 14180 | 14180 | 14180 | 14180 | 14180 | 14180 | 14180 | 14180 | 14180 | 14180 | 14180 | 14180 | 14180 | 14180 | 14180 | 14180 | 14180 | 14180 | 14180 | 14180 | 14180 | 14180 | 14180 | 14180 | 14180 | 14180 | 14180 | 14180 | 14180 | 14180 | 14180 | 14180 | 14180 | 14180 | 14180 | 14180 | 14180 | 14180 | 14180 | 14180 | 14180 | 14180 | 14180 | 14180 | 14180 | 14180 | 14180 | 14180 | 14180 | 14180 | 14180 | 14180 | 14180 | 14180 | 14180 | 14180 | 14180 | 14180 | 14180 | 14180 | 14180 | 14180 | 14180 | 14180 | 14180 | 14180 | 14180 | 14180 | 14180 | 14180 | 14180 | 14180 | 14180 | 14180 | 14180 | 14180 | 14180 | 14180 | 14180 | 14180 | 14180 | 14180 | 14180 | 14180 | 14180 | 14180 | 14180 | 14180 | 14180 | 14180 | 14180 | 14180 | 14180 | 14180 | 14180 | 14180 | 14180 | 14180 | 14180 | 14180 | 14180 | 14180 | 14180 | 14180 | 14180 | 14180 | 14

滿 鈸 株(保合)

阪短期 六十九圓七十段

が対点

귶픚띃

・廿四日は公開・

際の巻州 巻 大 會

料金廿

は中央映畵館へ

大學の若旦那

チャッカリしてるわれ 満田特作ナンセンス

以下の 大利将頭に株で一斉高 大利将頭に株で一斉高 東亞土木一八、五〇 東亞土木一八、五〇 東西土木一八、五〇 東西土木一八、五〇 東西土木一八、五〇 東西土木一八、五〇 東西土木一八、五〇 東西土木一八、五〇

中 央 料金●五 十

の松尾杏店

麻袋 産地線同事、青八分一安 「大分一安と親保合な際へ、富 市は紗熙安に氣乗らず閑散 ・ 米橋現物同事、先物一本 イント高、甲橋保合、米日不變、 イント高、甲橋保合、米日不變、

麻袋保合

愈々廿六日かぎり

とルは十二時半・ヨルは六時半 短篇發聲漫畫 マルクス四人兄弟の

ゆりかごの ロテア・ウィークの

大河内傳次耶・夏川靜江・片岡千恵蔵・鈴木傳明・外オールスター杉荘見主演

廿二日半二一日間 常盤

季 17公村 17公司(中四日) 第 17公村 17公司(中四日)

女房 作八十錢 幣上 八十錢

同宝日規度(同) 一に三八分一 の で、銀百風) 23年0万3 の で、銀百風) 23年0万3 の で、銀百風) 24曜(0 日本向電質(同) 110個40 日本向電質(同) 110個40 日本向電質(同) 110個40

女盜縮緬頭巾

大學の若旦那

廿二日北封切

活館

を支那向共に減少を見たが疑り続別の大型、配機出に一馬越近くの増加さなってある、高楽は日本向で四千六百万米が、歐洲向、変形向では日本向で増加を記してある、要が増加を呈してある、要が増加を呈してある、要が増加を呈してある、要が増加を呈してある、できる。

河豆出廻旺盛

鐵道側貨車配給考慮

に地するに随かり食は金黒六千二

|五、〇〇六 | 同俗動き象融はワッサルド四〇〇 | 「「一〇車、ワッサルド三六車ありのなる、今各 | 「「は約一〇〇萬布度(三萬四千 「八馬揚げ大豆中十九日より渡江 | 中二九日より渡江 | 中二十五日本 | 中

地組合別に派せば左の如し(開東六千五百七十九圓を滅じた、

日に天津で建會が開催された苦ーの機械を報じた爲めである、銀法
日に天津で建會が開催された苦ーの機械を報じた爲めである、銀法
日に天津で建會が開催された苦ーの機械を報じた爲めである、銀法
日に天津で建會が開催された苦ーの機械を報じた爲めである、銀法
日に天津で建會が開催された苦ーの機械を報じた爲めである、銀法
日に天津で建會が開催された苦ーの機械を報じた爲めである、銀法 銀法案の研究に 株式界失望の色濃厚

北鮮海港を觀る

三港中の王座、羅津 九百萬瓲の呑吐力を目指して

像つて歌吹響さしての たこさはない、驚分響 されてもちうが、それ

出来高 三百車 出来高 三百車 出来高 五車 日 柏 一二三〇 一二二〇 出来高 五車 日 油 九三五 九四〇 出来高 三車 日 米 出来高 三車

出来高 三丁宝 出来高 三丁宝

字天票 (李 天)

長兵衞と權八

奥地相場

金票(刑計10年710 10年70 金票(現物 10至10 10至次0

會

0

◆:湯洲 ・漁川 ・漁川 ・漁川 ・漁川 ・でできれ ・一年 ・一年 ・一年

の部果でなく

て、明年秋ころ織屋総一期工事が完成するの

のない明鏡ル

る、もし事實さずれば配る扱け国 このうち三パースは早くも明に中今では将平均五個位、百數十萬 の處何も事につかなに鑑であれているとうであ 数潔影響の方は想テンポに鑑である。 こばの時代に覧占めたのが は市飲配慮の鬱素を験値して、 船舶を権づける、本格的な

定期隆合高(世三日) 定期隆合高(W 人) 前日對比△印滅 大豆 二九七三車 △四八車 京和二六六六千枚△二九千枚 豆前一六七五百桁 △五百箱 豆柏生産高(二十四日) 八一、〇〇〇枚 二七十 材料不引立で

和青銀導八分三安、孟賈 「・五量」、十段高、日産二、三に恰敦銀塊現物先物共八 日産も保合か入れ常市も氣配線の新東は七十圓蓋の保 東京短期の前場は諸株共ポンヤ

3332 廿四日,四日間

電影芸師・鈴木選子主演の花嫁前帯 ボルネオの東

通永田十二日午後十二日午後十一日午後十一日年後十一日年との必養生生の必養生生の必養生生の必養生生の

随員を召され

御賜餐あらせらる

三和の國内情勢にも影響を及ぼすべく結局日支職保護窓に拍車をかけるだらうさ

不承認原則蹂躪の

國際的影響な

國際聯盟は

制裁を加へんこさ

嘲笑の的

支那財政會議

南京外交部の意見

林式部長官以下の光榮

ではる自二十四日で式に仰出された。 一、御題行を承る本式部長官以下 十四名は來る二十八日午前十時 一次の題行を承る二十八日午前十時 一次の題行を承る本式部長官以下

秩父御名代宮殿下

一次治的條件の評論をなすことが使 を実実師から交換的にお説すべき を要求について経野的の る。 を要は解析とするものと見、この場 る。

の英米協定な作りエスカー七、駅内支線の貨名運賃及び間外 ・大製は必然である故に日 用ふ 定する 一次、資客運賃の清算は對銷辦法な 一次、資客運賃の清算は對銷辦法な 一次、資客運賃の清算は對銷辦法な

意を得て随時これを適宜これを行ぶ、但心必要的場合は國際旅行社の場合は國際旅行社の場合は国際旅行社

那親歐米派

の衰微

日支關係正常化に拍声

同に日本の政治的轉換なの召集を出来るだけ延引

中に参門、天皇陛下に邦勝傾付中に参門、天皇陛下に邦勝傾付

デヴィス氏の活動

軍縮に與へる歪み

手長官の記明に

が海軍の應酬

改訂要求は輿論の聲

の意思表示をなて事定であるの意思表示をなて事定である

認することに依つて数日中に最後的決定に到達するもの。「南京二十四日登園通」日支配和中に最後的決定に到達するもの情である。

改訂要求

大藏省新陣容

現內

スロ

高橋藏相辭意表明の時期

支那級は受然默發主義かさつて民事がいる。

支那紙の毒舌

警話を送って唇るので、逆に沈默を破って午朝は一弊にセステリックな

おるから首根もこ 横瀬相」 おるから首根もこ 横瀬相」

米の軍縮會議對策 「東京特別二十四日日」高機蔵相 が監督の賞性を執り和戦イベラ次 を把いてゐるため厳樹の静戦だ で必定さされてゐるので政局は厳 で必定さされてゐるので政局は厳 が監督の賞性を執り和戦イベラ次 特別に入ることとなったが並に一てゐるさころであ これを要するに英米の貨幣から熊一裏館にはデザイス氏の使命さ活動一般にさなどの諸衆が奪へられてゐる」に将軍問題の重要性を無へ出した「が背景を成してゐることは否み」の際能

海軍長官恫喝

に開催

米の提案英政府賛成

來電によれば程軍會議の肇伽工作|毗の肇鵬交渉を開かんさする討畫|ンに於て秘密交渉をなじ将軍會議「東京特電二十四日襲」ロンドン」として今夏ロンドンに日英米三國|が進められ三國代表は目下ロンド

本電局の野栗如何につい

なきにも描らず既に日

た世前に控へ且つは蘇康 大使の賜暇歸駅を前にし 大使の賜暇歸駅を前にし

今夏倫敦

ダが有力

でしてゐる。米國はワシントント は東京で開催することを反對し

通車·解決辦法大綱

地できずいいいいの

は満鐵

『平瀋通車國際旅行社』組織

貨客取扱車

事務を處理

華北日報論調

野に繁立てに呼吸に関し本日名紙一ドル浦洲関係認に関し本日名紙一

一年学院の米國海軍根據地についてる意あることなほのめかし、

東京特體二十四日發」マシントン東電によればスワンソン米海軍 機能を前にも若し日本が飽くまで を職を前にも若し日本が飽くまで メリチーを要求するならば米園は 太平洋岸に於ける海軍根離地を擴近

する文字も記すを得で教的でない。 又感情を刺戟をも掲揚するとも掲揚するとも掲揚するとの関於をも掲揚すると得ず、又感情を刺戟をもあると

事功を全心ぐ勿に職しこの程川海鵬で連続に大変を表さ且つ解決家が要監に優れてもなったこの情報が変にに関れても、大支那側の應識を得すして特別れてまなったこの情報が変にの発いていて時間ができなったこの情報が変にのを表が要監に優れてある。

のと観測されてゐるが概能感覚なる支那の行せる解決集を南京政府が承

ロンドン営業者批評

「で変形の跳れる野日野座を脱退す」

銀買上法案

伯國移民制限案

通過殆んど確實

 「ロンドン二十三日養婦通』二十 如く批談してゐる
「日達會に送附されたル大統領の「こいては何等期間が附せられた数数数はロンドン整架者にも決乱 てゐないから銀賈上げは要するであるれた意地の有名の観解電融サ になるべく従って市場に對する下になるべく従って市場に對する事になるべく従って市場に對する下に於て行使されるかによって、決まるものである

▲御賞籤者の御年齢によって帯柄

△答案送り先 ミー化粧品本舗懸賞係へ直送下さるか又はな求めになつた販資店へ るか又はな求めになつた販資店へ を 案 器 切『六月十五日』 同案多數の場合は抽籤の上、常籤 潜五百名様へ西陣草帶一本宛進呈 が一本宛進呈 が一本宛進呈 が一本宛進呈 が一本宛進呈 が一本宛進呈

△答案用紙 ルドボンナ又はパニシングボンナ及び健 来のボンナのうち何れにでも可)の裏 でのボンナのうち何れにでも可)の裏 でのボンナのうち何れにでも可)の裏 でのボンナのうち何れにでも可)の裏 でを貼つて下さい。(又は他の用紙) を案は封筒に人れて減封し多銭切 手を貼つて下さい。(可は他の用紙) つくつて下さい。 「ラロミーロンナ」 懸賞課題



一部の内情にもよく

郷ろ他の國の外変にはもつ

ある、その目的とするさころは直動のて体電さは全く地を残にして

理統制するさいふ意味合のもので

※少した、さこ

なほそのほか敵神が来眺の鹿の がた時行ふ事常帝がはそれる (位)

かどめ定められてなり、その

らね。随って設開問題には

高松宮殿下

動わり除食先づ

長笠東部を検照した

十二日原龍江に

大連輸組總會

國際文化振興會

総裁推戴御鷗許あらせらる

心認めるさいふ結果になる

ば、日本は満洲側の

・企機・動に課職中の成二十四 際文化振楽者では強て高校。 富振観式を維行することとなっ の機・自指してこの程態立と 写振観式を維行することとなっ の機・動になったので来る三十一 の機・動になったので来る三十一 の機・動になったので来る三十一 の機・動になったので来る三十一 の機・動になったので来る三十一 の機・動になったので来る三十一 の機・動になったので来る三十一 の機・動になったので来る三十一

日午後二時中から東京會館で建載

を協び同七時盛會得に意義ある一定教並に就付規程一部改正、自一時間除に庭り突々担つて新 入り八年度享要報告、決意報で、こと題して

大連輸入組合定時機能は世四日午、決定機能、議事に入るに先ち襲田寿事はより金融、誘数、低資、見本市等、計算に関する報告のり、議事に入るに先ち襲田寿事と、決定機能、議事に入るに先ち襲田寿事と、大連輸入組合定時機能は世四日午

山丸狙撃さる

延案に養成すること

燈火管制に

必要な心得

を受けんさしてゐる患者が助かる るだらうし、極場などでは登録職 を申せばかくの知きは全く強制的 を申せばかくの知きは全く強制的 を申せばかくの知きは全く強制的 を申せばからの知きは全く強制的 を申せばからの知きは全く強制的 を申せばからの知きは全く強制的 を申せばからの知きはない。

海家技師社 古泉光

っての問題になってゐるのは

の問題であるが、

及鍵位の奏識手織を執つたに銃響したので直に左の如く発住

山本英之助

室町の老舗山本海芸店の著主人山戦中名誉の戦死を遂げた日本福區

日端洲國五紫附近に於て興城と交

故山本少尉

たが、耐來支那内部の情勢から行詰りの頂上さ見られた時だつ

學校教育の調査報告に関す

新京特性二十四日報 第三次教 はり文教部・経歴に於て各省教育 より文教部・経歴室に於て各省教育 より文教部・経歴室に於て各省教育

加してその支那

日支外交の行詰りは其間

が知何の記させてき数

洲技術協会共同主催の衛生工業間一に二十四日午後四時半より本社三 | る八田副總裁、上は顧索)社順法人衛生工業調査者及び同議 | 職に闘する講演会は本社後提の下 | 霧流会を終了した(寫真下社順法人衛生工業調査者を終了した(寫真下

各専門權威の熱辯

工業 調查會講演會

原終結及び保存に関する件 一七、農村教化慰證の指導 監督に関する件 使用上の注意に関する件 使用上の注意に関する件

第三次教育廳長會議

交は日本外交の殆んざ中

批

說

音の安定にあるさいかこえた理日本の開策が東洋和平、支那社 い違いの原因さいふのは

心の含めに之れを知らざるまれ のもあるが、その中で自己の野 カ)な理解しないからである。

てある。此際、南京政府乃至北れまうになつたのが今日の有様



航空郵便遇着

◆去る十六日午後十時二十分に航空戦闘が開送されましたから航空戦闘が開送されましたから航空

野下、前付限度機械等諸問題を書いれば、大島の五胜動手の地域は飲養により今中、政、太 呼ばば飲養により今中、政、太 呼ばば飲養により今中、政、太 生後職館の健定 年後職館の健定

会権を設定して十六日

國民所得總額

戦会の修正家を以て市会に盛む。 に二十四日午後一時市役所に季覧 の教験を救め協議した結果「更覧 に二十四日午後一時市役所に季覧 防空献

市會委員會

焦點の移動

議員團哈市視察

"今後は支那だ

仙波代議士の渡支談

のと思ふ、関

二名は日滿要人の出怨

時三十分ホテルに随着した、同村 僧な聞く安東労倫隊を機関と同十四日午前八時間村参謀副長以下幕

東京 かぶ無して南京に戦り南京政府要人と会談 後更に戦り、厦門、油頭、香港、 後更に戦り、厦門、油頭、香港、

報告に入分の確實性があるだ が かい やっだし、 やはり 宇道朝 が かい やっだし、 やはり 宇道朝 が からい い 今の さころごう も 清浦伯は 彩 か きい やったし、 やはり 宇道朝

月初旬陣京の環

同氏は高階に由七

不法射

擊詳報

瀧大尉の談

ルに一独した菱州軍司令官は二

菱刈軍司令官

一九九五〇 一九九五〇 一九九五〇 一九九五〇 一九九五〇

詳細は問合せられたし 定費期

公 認 滿洲自動車學校 大連市大黑町廿六番地

五三二 名圓月

一六日月



茶號 貨物引換

公示催告 ■ ■

月日 明和八年十

AE ター會社

日産は帰営落立會で保合で保合で保留で、金銭のでは、日本のでは

局に微

保合閑散

地に放験があって不時

ります、然論天候の悪い時は

報する割ってす

市

况(抽图形

及倉庫を求む山縣通り又は西廣場附近に廣大なる事務所

大豆强保合

in uni

がシキュースキンのまでは、一次のでは、 關東廳地方法院

攸間講習開始

島島至

出来高八十単出来高八十単出来高八十単出来高八十単出来高八十単出来高二十章 出来高二十章 コニコ〇 出来高四千枚 出来高四千枚 にこう

物

本各地名産

向

菓子

四ッ

三フ

后

たいものである。ごうか習書を 他や各圏壁におかれても様火管網 が動き有意義に結らせたいさい とかよく神解されて演

三番組織を受けた。幸の神密は無神線の際変如機上より織け様に一時日午後日 特しい▲戦型の動支援がは無用の 不承認を決議したかの理由の方が ではい、それよりも、議員が何故に ドル関が国際

Joy of the Taste 世界各國酒

食料品

附屬材料直輸入大連怪 新京支店開設御挨拶 村洋 行

方面御得意様の御勘めに依り新京に於て支店を開設致しま頃多大の御厚情を添うし難有厚く御禮申上げます、今般奥 所 新京 新京ビルヂング内

105.00

0元,10

、廉價を店是とし出來得る限りサービスをさせて戴き度は大連本店と同樣何處迄も皆樣の樫村洋行として責任、

さる様切に御願以申上げま

大三つの

こさが最も形要である。但し様外 | 函載なものは中央警察的ち即ち自由管験によって実施される | 娘のやうな各別に監唆する

なるべく残しておいて、上空に野の変なる動力および照明はこれた

温い訓示

菱川軍司令官

鳳凰城を通過

少年團に

を行った、即5この整治な大局から 養和何に願述し局限して動れば端 が、5動れば端州國の密管政策に鉄響 が、5動れば端州國の密管政策に鉄響 が、5動れば端州國の密管政策に鉄響 が、5動れば端州國の密管政策に鉄響 が、5動れば端州國の密管政策に鉄響 が、5動れば端州國の密管政策に鉄響

錦州支局

また一無呵成にコレな完成さす

も歌し歌大であら

葫蘆島よ、

何處へ行く

(四)

郵達するのである

い熱河を控

馬蜂溝の水田

開墾に着手

海軍記念日

【複山】昭和製鋼所の定便重役会 に二十三日午前十時から本社会 な、保田服幣和、山西町織役其他出 をに於て瞭台、伍堂社長以下富木 をに於て瞭台、伍堂社長以下富木 をできる。 をでをできる。 をでをできる。 をできる。 をできる。 をできる。 をできる。 をできる。 をできる。 をできる。 をできる。 をで

た乗せ更に海軍協會、長勇會等 有志海軍服か着込んで挟栗、宣 有志海軍服か着込んで挟栗、宣 た時間前廣場を出数全市な游行 する

されてゐる

製鋼所重役會

模擬艦隊をつくり

新京全市中を行進

海軍記念日の諸行事

雨

三日大會開催 三日大會開催

新河工委員會を組織

もつた

只夢中で働いたのみ

光榮を前に

関の指導を受け工人をして之を 型 工 員 三名一○名 型 工 員 三名一○名 工 員 三名一○名 工 員 三名一○名

本會は次ぎの如く役員を置く 正副委員長 各一名 要員 若干名

京者 もあつて極力希望の 土屋署長より馬蜂属問題今日に日午後一時より本署機上に召集

大膽に

外競走が加はり合計十六、七回に外競走が加はり合計十六、七回に

滿鐵社員會安

のほり出場馬は初二百蹴である。 野歌は戦、数谷一個さ五個で今年 は特に職物所入場別を一組一個で は特に職物所入場別を一組一個で は特に職物所入場別を一組一個で

安、衛生、兵事、司法等各係

奉天署部屋割

撫順競馬

世六日から

無地な選定的祖して開墾牧舎

四を貸付けて農家の融業を映覧す

本語・情報技能を開始などが計画

人が破核の叙述の思典に浴すること 器脈称巡査兒宝器平氏夫人トラ子 電神観大人シャ子さんさ撫順繁経 電神観大人シャ子さんさ撫順繁経 が選挙に発するこれに際家屯川派巡 はになり、その光祭の人は昨翰帽 さになり、その光祭の人は昨翰帽 さになり、その光祭の人は昨翰帽

賑は

春日町

廿五日限リバス交通止

鍛冶谷分署長

石鹼は

これだよ

サラリと

ごしり

和"在"的"是一个"。 一个"是一个"。 一个"是一"。 一一"是一"。 一一"是一"。 一一"是一"。 一一"是一"。 一一"是一"。 一一"是一"。 一一"是一"。 一一"是一"。 一一"是一"。 一一"一"。 一 " — "

出議算左の通り認可された 總額六十三萬八千餘圓

等を行ひ、ついて脱貨運動競技会 概念の系字を示した 実験ではいて午前八時三十分よ 極悪争後三時終了したが八年三十分よ 極悪致力自給萬國にして震熱・機技場において午前八時三十分よ 極悪争九百餘萬國にして震熱・機能の系字を示したが八年三十分は 大後の下事造抄狀況头の他に

【整山】 常地背後地附近には最近 融人や帝縣車夫等を襲うて職人を

|車艦族を指げ樂隊| 【鎌嶺】 喬地西郊馬修溝の水田は「即報の如く一二不良村長の策勝でで、トラック五蓋を

鮮農の大した意気

國線の荷動狀況

五月下旬幾分活況か

自 した愛人を追ふ 圖們に鮮人男女の哀話

鞍山背後地に 小匪賊蠢動 防備薄で住民は懸念

東京では、cit には二百五十次至 大増加夏季までには二百五十次至 大増加夏季までには二百五十次至

主題。本年し赤痢の流赤痢豫防錠配布

總局の配車事 務打合せ會議

中であったが今回調査会子、お鑑賞を、と繋れるは標準長、第倉

らの浮世を捨て、天順に懸を紹ば と

瓦房店の優良兒

廿三日表彰狀を授與

- 一二名の城別に賞記を捜夷し次に雪本校見来歌を代表して優良別は登記を捜夷し次に雪

朝南陽まで出掛けてるた

ラ



兒玉巡査夫人談 撫順楊柏堡襲擊 魁逮捕さる

の都見〇〇

か窓より内部なのだいて見るさ 来ないので同だ社のボーイが怪 中二日午後三時になつても起き

青年毒藥自殺







滿洲特約店

脳溢血・中風・脚氣衝心を豫防

リキシンマッが一

高血壓・脚氣・腦・胃腸には

高脚踊りではない

ロンドン郊外の空地にテントを辿つてるる或る曲馬歌

かり得意の曲弧を利用しての引触し片階けです。背のさまかね所は情疑の鍵さんに難んで様子は不要飲べ無行が移へて次の味定地に移ることになつたが膨巣一行それぞれ平常の御手並利用はこの時とば

忍耐を要します

根治は困難だが

(年に五、六回答城して二、三週間位で常態に復す)これまで四、 面風入院と致し四外間の新樂さい 五回入院と致し四外間の新樂さい 本新郷を服用、或は注射をして見

で御座いました。 世里を振出しに、英國、獨逸 スペイン等を題り、隠途米園を スペイン等を題り、隠途米園を スペイン等を題り、隠途米園を スペイン等を題り、隠途米園を

見物の数がである。

欧米へレヴュウ及び 欧米へレヴュウ及び

時間と 私は十二、三年前より

の根治法

の里巴

3

大

1

リウマ

ス

五回(一瀬間位)行きました、炎

のレヴュウ劇場についてお話し、一番研究は興味がないさ思いますから、何さいふ事なく巴里の東門的研究は興味がないさ思いますから、何さいふ事なく巴里のレヴュウ劇場に回じてお話し

おさして巴

五崎(二瀬間位)行きました、微泉にも四、

ります、私は酒と谷みません、又

りさころがこれは魔器ながら、丁度はモンマルトルの赤の戦がでせう。

人、何こかよい療法はないでせう土地も別に場象の地でもありませ

をエナメルで でて機の形。

リ方によつて「裏張り」され から重要。編む時に特別の標 がら重要。編む時に特別の標

▼・・単球の首飾り、単球かつりのネックレース、単端かつものたるさを関はず)をがひものたるさを関はず)をがひものたるさを関はず)とがひものたるさを関けが(戦場たるさきイブの繰りが(戦場たるさ

家庭顧問

特に降りさうで降らないやう

★…淑女方

大の影明ださいはれます。 薄くつてシワにならないこさ 音

私は其人の乳汁を燃く機

さつてそのま、皮下に注射して

大の鬱明ださいばれます。 海…透き適らないレースー

の本家スコットランドが元祖 いかられ。この新窓は格子総 然のコウモリでもありますま 然のコウモリでもありますま

れば空色、硬玉なれば縁さい

あち

6

日

が耐く映動されて來たので市場に

になりました、耐ら今は野菜を豊富に新鮮な野菜の費まれるや

部の水を鍛べに混ぜるやうにしま

へながられつて行きますそして全然がす時は極く少量宛の水を加

冷暗な所に貯へて置きます、晒粉・

絶好 のチャンスですから

本 代経四受(ビール組の約十分の二) 五升性(水の分散に野菜の分配に 悪じて取る)それにビール組の郷十分の二)

. (四)

今が絶好の『チャンス』です 安全な消毒法虎の卷

 ★こ事かつて多い、この機能と
 生に近いま、て食膳に上すここがが抜けなくて味をそこれるこ云ふ と紫華貞一郎博士)
 (骨骼美常、胃肌、過級性腫乳) 破壊されるここになりますご自然 クロールカルキを使用するご臭類 ません。 (溝銀衛生のつに被足骸型ご佝慢病性骸 す、高い鶫を加へてヴィタミンが かうすれば全く安全になる際です 臭紙が後まで残るや門家によって骸骨を鞍せられて きょンが破壊されてしまふここで まできれいな水で洗って用ひます す、水泥ひをへよく門家によって骸骨を鞍埋されてしまふここで まできれいな水で洗って用ひます す、水泥ひをへよく門家によって骸骨を鞍埋されるここになりますさら然 クロールカルキを使用するご臭類 ません。 (溝銀衛生の) 職この上ないさ云ふに取って他 するさ聴発病の数生期に向って他 するさ聴発病の数生期に向って他 る大きな鑑か備へて置きます、別 す、て最も合理的な野菜消毒法は

乳汁を絞つて 皮下に注射

た たけても なのは人工祭業の場 かうするご乳が出る

のた出ないのださ思ひ込んで代用 のた出ないのださ思ひ込んで代用 が焼に硬へて窓に出さないで総る方が焼に砂薬は一定容易に 出ないこさがありますが、この時 出ないこさがありますが、この時 出ないこさがありますが、この時に 根鎖よく吸はせるやうにすれて大抵に出るものなのです。そ 得る乳を持ちなら、最初に出職い ち止むを得めこさですが、充分出 ち止むを得めこさですが、充分出 ▲南山招魂祭二十六日正午より ▲関東州経球大会 二一市北公園内満線テニスコートで

如何に経験が邀歩しても、徴化其 からい高率を示してるます。今日 が 一般である。 「我のでなる。 「我のでなる。 」 「我のでなる。 」 「我のでなる。 」 「我のでなる。 」 「我のでなる。 」 「我のでなる。 」 「我のでなる。 「我の

明女學校に於て開催する。 ● 1 地方科学生花大会を二十七、二十八兩日大連神明女學校に於て開催する

XXXXXXXXXXXXXX 学校▲勤労デー製日

神 全骸に耽さることを総合せて、肉 ・ 中せば何人の選作もないやうであ ・ 中せば何人の選作もないやうであ ・ 中ささずが、その肉の確から子に子 ・ なまさて、ごこまでも同じ艦な ・ できまでも同じ艦な

奥線が後まで變るやうな事はあり 人療法はけんのんです。その他す、水池ひさへよくすれば決して 断が化膿したりしますからが繰す、水池ひさへよくすれば決して 断が化膿したりしますからが繰っているは、一般注意すべきは乳料を換る時、 人療法はけんのんです。その他胎所が化膿したりしますからが論素 きて、これが大野梅毒に効目があ に基づくのではないでせうかっな 自分の乳を子に飲ますべ FLA たったいけ合せ、目新らしいこころの像の他であります。耐らその金はで、それての機能たる苦心の程は空に概なる者性の競性にある苦心の程は空に概なる強性の競性にある古心の程は空に概なる強性の競性にある古心の程は空に概なる強性の競性につまて高橋はてもので、移ればないではある。

大学は、いづれも家庭の成れの果一であつた、さいふこさです。郡山 正 でもの他の地方さても同じだつた きっさ知つたなら、同じ樂しむ さなければ、何んさなく相濟ま かつうな氣がするでせう。前に 言ふのな忘れましたが、和幽獅 手頭はそのむかも郡山で頭金さ 野崎さな交配 ――掛合せて作り 田した新種であるのであります これも勿論武士の血が通つた、 然るべき金魚屋の苦心の結晶で



金

からはちょつさドウかを思ひます。その多い方ならいつそ東れてかがいるなさるか、でなければこの無難のやうに半分だけカールしてあさの半分はお下げざめに挟んで上の方におさめになつたらしてあさの半分はお下げざめに挟んで上の方におさめになつたらなが、というなりである。

全部の毛先な上に抱き

らつしやるやうですけれざ、これ

學

ポップの場合大抵

これからのお髪

鐵滿船商阪大 スピタ 女性王國 影

ヴュー 「春のをどり」

河原凉子の遊女

所作事京鹿子娘道成寺和

造 元 東洋

應結解一六九番·九六○番· 一六九番·九六○番·

式沫飛閉密全

日滿觀光社

のしりごをの春

御一名

回三時八 時五 時一后 日七廿。

廿六日ヨリ

日マ 豪の セフオ 農林省推薦機 の此工場にして 御指定品 此製品生る 製造直卸 漑 カタログ選早

さり内 唉

國民書房

(可謂物使即發三第)

角蠻彩船

(138)

本社主催臨時手合戰譜

古授設

业 奥井

キ 平上 も 文孝

大香本の金

-CIID格姫(四)落

コドモの新

講演「日の丸輪行脚」

基礎英語講

鈴木氏

亨作

春



展新京特體二十四日襲 無安省下 では、新京特體二十四日襲 無対 大は 職地の 脈深より交通不 の他不選分子の流言 蜚語 班る 戯に になるが 最近日 教育 東の 瀬くま こて 生活 になるが 最近日 教育 東の 瀬くま

御用商人遭難

田 御用融人さして慰島繁に駐在中匪 (16) 同十ス(16) の開名(16) の用名(16) の用名(16) の用名(16) の用語(16) の用名(16) の開名(16) の用語(16) の用語(1

一回表新京淺香の二盗成らず

弾き出されて

また歸る同乘席

所澤飛行學校椿事

きのふ實業球場の野球戰に

連實業快勝

^^^&

西村選手優勢

場所大連運動場—参觀參加隨意時日五月廿七日午前十時より午後三時迄

いある見込みのもさに引

参加する女性 市內各社交婦人會、宗教婦人

十四日午後四時十分撫羅佐州車で「二十五日平洋丸で上澤に向ふ豫定と、て目下承徳に駐屯してゐる」は自由行動を許された、午後陸長男隆重(四二)は〇〇蘭附通譯 十四日發國通』日本代表選手は本を担に活動して居たものでその「一次派選手は模範試合をなし夜は上庭派選手は模範試合をなし夜は一次派選手は本

の猛烈な

生徒、

大青女子部、

類 五月まつり (小學校) 迎春歌

會、高女同窓會、

各女學校、各小學、 一般婦人等

公學女

(公學堂)

こび(公學

堂)すみれ(小學校)新滿蒙(滿洲 歌迎體操(大青女子部)吾等のよろ

五月祭り(女學校)メイポール

實業家デムプシー大悄げ

僻邑の光

た見住民は安居樂製を他で帯次悪 た食働戦雄氏は同地協和会で協力 た食働戦雄氏は同地協和会で協力

倉重署長

住民の讃歌を浴ぶ

年の世界製献選手概保

(全員)

社所

午後四時より大連

兵(彌生高女)さくら音頭

ンス(一般

明高女) 彌生ダンス (彌生會) 五月婦人) 田舎の四季 (大同女子) 五月

開催され淀土の外サ六日の大運動會の外サ六日

除隊後身を持ち崩して强盗

屋殺

學園の歡迎會

五年越しの紛

請工設 資事計

の事に帰した調で、競争機

忠靈塔建設基金新

的附者芳名(題為) 系計一萬千四百六面O

き、お次は一種して田次官、また駅田次官(第二次)河田次官、また駅田次官(第二次)で下町」の字が「田」の字のメきて「町」の字が「田」の字に邀化した。

紅夏物變白生地豐富着荷別染は専門の丸流

なつたが今回も馬政局で影播終票。京寮馬場に於て舉行されることに 競馬に彩票 春季第二次 爾二十四日韓』滿洲國衛 三、四の六日間新

都々逸 同國光二一 野ひ豊富は手前丈 朝鮮、青森品を云ふ がありンゴはトント切れ でガイと云ふは野ひ悪か

一圓五十錢

春季生花大會關東州橋會創立五週年 産品 出版 主催 橘會大連本 大連神明高等女學校五月二十七、八兩日 ギンネ顔分類 名 急 製作所 一様型製作 名 急 製作所 一様型 単一 大地 楽 甲 十 回 栃木農場販賣所 ゴ音頭 部 港派、土木、鉄ボンブ **一手カルポンプ** 發賣元 研質シリンダー交換式

山中に一夜な明む二十四日に至りとはが一郷間程前から膨脹市内を観響した結果前記の螺道 老虎灘御散歩は

お待兼の藤の花

世,*写五廿月五 地の費出し中の 商品券を進呈し であるとり」に であるとものである。 捕蔵券を差上げます 店內面目 新流行品山積 新 商品券のかはり 春のおどり

三笠艦上の歴史的 光景を寫した屛風

日本皇室と瀟洲國皇帝に献上

八月中旬大連へ

淀大連に入港

一行のメンバー内定

明解外人さして長崎を掘出しに阪

その解決は至職さ見られてゐたが概氏さの皆談事化などが続れ合ひ

大連の催し

京大陸上チー

で、耐くもつれた臓能も大策には、さらて傷態を動物に粉減を重ねた活動素酸酸吸、 殿取下げが 映樂館、完全に長氏の手へ

紙幣拔取り

能勢級の正式稼縮を見、五年越し 有者である篠崎氏に宣 映紫館を練つて壺されたものは吉 東館実行名義人さなり 凱歌が揚がつたものである。なほ 東館実行名義人さなり 凱歌が揚がつたものである。なほ 大変形決裂さなり、最氏鯛に影後の 大変形決裂さなり、最氏鯛に影後の 大変形決裂さなり、最氏鯛に影後の 大変形決裂さなり、最氏鯛に影後の たのなきッかけ

り、太田官有財産機務部長あり候補者さいへば富田理財局長あ

か、中島(主税局)か、

二十圓商品券

玉

三百五十本

数のみである 缺損泥棒自首 が認めしている山市保持の味

二十三日夜旅順末殿町三十一番地 一覧なご井郷太郎方に徳入ら並人の 一覧などらつて無前よく洋版の上 で変の財和を登して一目設 で変の財和を登して一目設

是非々々…

宴遊會口家族會!!

を破つて五回殿に遊んだスコア左 一ち残り西村選手は駅三回殿に於ても全部時

一)ジャピス (英)

速り谷澤ラデオ商會にやさはれて

(英)

9ー医療選手権大倉に出場の我デリー医療選手権大倉に出場の我デ

左 三郎("むさて東京神田線町の電機を) による 一本代職に伴ばれて整脳器に自動でで来たが佐藤市挺当低の時間への電機をで来たが佐藤市挺当低の時間への電機をである。

杉田▲試合時間─一時間三十三分

電話七〇四六番

トヒ石油軽油發動機

中央貿易滿洲支店

〇九五

一〇〇〇〇〇〇〇郎 〇九八七六四四湖 〇四八五二九二

(ズラシェ冷聚)

QQ-QQ=---A六二A九QA六Q QQQEQQQQ

0.00

貨

是二0

V.00

送料

服

製

000 ■ 10.00

が海軍の

『平藩通車國際旅行社

別組織

貨客取扱事務を處理

は満鐵の車

(刊日)

所行数 地香一册町圃公東市連大

一率改訂要求に 强

米の軍縮會議對策 ン海軍長官恫喝

ド・トリピューン二紙は之を問題さして論じてゐるがワシントンが當局の對策は近來興に問題さなり近くは紐青タイムス、ヘラルが當局の對策は近來興に問題さなり近くは紐青タイムス、ヘラル

でも日本より何等正式順 なきにも描らず既に日本常様の繁聚如何につい で記録は上下順院で譲せ

大使の賜暇歸朝を前にと

会は此問題に聞ら目下交牌が行はれて居るか否か全く知らない余はこの問題に就いて注意な喚起されたのは今日が最初である。 宗はこの問題に就いて注意な喚起されたのは今日が最初である。 京はこの問題に就いて注意な喚起されたのは今日が最初である。 東する場合米画は太平洋の海軍根操地を強化するであらう。 東する場合米画は太平洋の海軍根操地を強化するであらう。

ン二十三日登岡通」スワンソン海軍長官は二十三日記

通車·解決辦法大綱

同氏の消息を

部は左の意見な機表した 部は左の意見な機表した

外交部の意見 来断然之な默然してゐる、之は新州國承認に對し當地支那紙は昨日

告か待ち職間に對心制経験動を要求す

支那の国内情勢にも監響な及ぼすべく結局日支職機能もある、又職盟の無力が完全に暴露された時、獲職の無力が完全に暴露された時、獲職という。 アルヴァドルの諸州世別

日麦

關係正常化に拍車

不承認原則蹂躪

國際的影響

米派の衰微

は、「新京特體二十四日襲」で教部告 は、「新京特體二十四日襲」で教部告 は、「新京特體二十四日襲」で教部告 は、社会教育指導が表現の職質整核講堂にお がちまる二十、二十一の隣日奉天 も、社会教育指導が表現の がの解成機を整めたので六月一日よ の解成機を整めたので六月一日よ の解放機を整めたので六月一日よ 此會教育講習 「ラ〇ミー〇ンナ」 悉賞課題



線に

2

5

一新京西公園にて

には燃燃をの湯中に

てゐるが外交上ロシア

なけれて日本の表別な生じ事例をこれて様で接取を対け必ずや統領國 かしてツウエートのため西部國経 がより、カートのため西部國経

官の言明に難し何等かの形で公式 近衞公政局觀 改訂要求は輿論の聲

宇垣總督談 の曾住者

告發人は天津 流鐵車輛を用ふ

を続る摩睺事他の告題人中井橋太 【天津二十四日養岡通】帝國人報 平瀋 通車 國際 旅行 **殿路局さも乗車券か養賣** り関内に至る一種に於い から間外に至る一種及び

一大、治線の整備は網内外さら各自 一〇、國際旅行社 通道これを行ぶ、但心必要 は日支双方ま での場合は國際旅行社 關係者を派し 京を得て隨時これを き分社は北平、 意を得て隨時これを き分社は北平、

咖盟規約違

わが

文字も記すを得いては何れの國

行脈は職監操約第十六條の継続規 が変配であり更にサルデアドルの が変配であり更にサルデアドルの 関東語は職監規 定に使つて割りを を行動では関る 見 がれる歌を指揮した かつた故に右決議に賛成さたも 外 のシャムの如く家権を表明さな かのシャムの如く家権を表明さな

歐洲相互援助條約

ソ聯案に波蘭反

ロンドン営業者批評

本届けになれば代送して貰へます 東京市淀橋區柏木一ノ八三、ラブ 東京市淀橋區柏木一ノ八三、ラブ つくつて下さい。 名高い皆様の御愛用化粧品名を おいまなのでである。 地方から之を認めること

て、例へば工場の電氣種で結解中

の反謝空氣さ、多年培養さの個人的にも知人が多い。 那の内情にもよく通じてる 心のある所だ。但心内政にも外線へば喧嘩になるさいふのが苦

義になる。

の国のごの外交だつて全然類

のないものはないのであ 學ろ他の國の外交にはもつ

決法の技術さが、双方の信事者

燈火管制に

必要な心得

满家技師並 古泉光男

の提案に養成することは出來な

を認めるさいふ結果になる

へば、日本は満洲國の不乗

支那側の主張する原則に

なられ。 随って設闘問題には 或

國際文化振興會

門画の獨立な認めない

先づ以てその変

際網路局長が具體案を携へて設調の問題であるが、最近額

に向ったから、有吉公使の

宿っての問題になってゐるの

次緩和を見るに至った。 目下

須ちて一般的に日支關係に

北支の情勢で黄郛氏の態度で

たが、爾來支那内部の情勢から

序の和平であるが、東洋平 の停滯になる。 國策の目的は

交は日本外交の殆んご中

ある。此の日支外交が多組

のまってあることは我園

る。而してその支那政治の常道化に

等、經濟、文化共他な總括した 會の安定にあるさいふごさな理 解しないのさ、日本の實力(軍、 が東洋和平、支那社 原因さいふのは いの気がようれた知らざるまれ、のもわるが、その中で自己の野 少数有識者にはそれを知るも

說

力)を理解しないのせ、諸外師

度こそ

一である。此際、南京政府乃至北

てゐる。此障碍が衝次取り除か

注、黄三氏の南昌會議後にお 外相さ打合せた終リニ十三日 令を興へたものさ思はる。日支 民一般の情勢を公使が報告

教育上の

第三次教育廳長會議

明等ありて水倉融空に於て各省教育 しまに機能で大見の開金の称に次 しまに機能が大見の開金の称に次 しまに機能が大見の開金の称に次 を表すて水倉融に移つたが水金 かった。 日報日東記

育機構並びに選ぶ方策如何(指)言、我が國の質情に即せる社會教一二、中等學校改善方策如何 一、帝制 上の具體方針如何 踏高事事

ある。或は解觀主義が取り、

文那の内部にあるので、日

、學校教育の調・登・報・告に關す 等師範學校入學志顧者推薦 立學校及び私塾監督設立報

室町の共締山本海当院の若主人山野東京二十四日養國道」まる二十四日養國道」まる二十 7、縣立實業學校復興督動に関すに関する件 故山本少尉 昇任叙位奏請

寒瀬副長は鹿に安東郡兵分職及び時三十分出デルに帰着した、剛村

菱刈軍司令官

挺身隊潜入か

貧弱な軍資で満洲へ

高松宮殿下 部の砂管の運動を除能し禁業を機能 は東北の失地回後運動を今間板 に東北の失地回後運動を今間板 に東北の失地回後運動を今間板 に東北の大地回後運動を今間板 に東北の大地回後運動を

宮崎下や機感に診験中の處二十四|宮崎下や機感に診験では強て高松|宮施敷式を続行することとなったれた|関係が振寒を申指してこの程設立さ|日午後二時半から東京會館で機械||関東京二十四日登回通」近径の国|日御線派になったので来る三十一| 總裁推戴御臙許あらせらる 銀に先地なが順する事に決定した と日満要人の脈解其他な調査のため振り脈を満洲に潜人せらめ淅か見て一

を受けんさしてゐる患者が助かる るだらうし、藍場なごでは登膨腫 が中受消事故も趣るであらう、世 が中受消事故も趣るであらう、世 を罪せばかくの如きは全く強制能 を罪せばかくの如きは全く強制能 を罪しなったため失ばれ

に無機も及ばぬものあり、所謂。 はれるやうな疑問になつてゐる、にするのが一番嫌躬能であり、そ さころで空襲の徹極的勝端方廊に がの逃り燈火管脈であつて、大都 中の逃り燈火管脈であつて、大都 中の逃り燈火管脈であつて、大都 中の逃り燈火管脈であつて、大都 中の逃り燈火管脈であつて、大都 中の逃り燈火管脈であつて、大都 できれば容易に聞無にすることが のされば容易に聞無にすることが のきれば容易に聞無にすることが のきれば容易に聞無にすることが のきれば容易に聞無にすることが とし、大連俊の所でも少くさも十 でし、大連俊の所でも少くさも十 でし、大連俊の所でも少くさも十 でし、大連俊の所でも少くさも十 でし、大連俊の所でも少くさも十 でし、大連俊の所でも少くさも十 でし、大連俊の所でも少くさも十 でと、大連俊の所でも少くさも十 でし、大連俊の所でも少くさも十 でし、大連びある、にするの動力を像上するの を といったが とい 旅空職の美術の要達」り空の腹壁が割合に困難であるか なるべく残しておいて、上空に響いなるが力および歴明にこれを生産、着安維持上やその他生活上 数軍事上に必要なのはいふまでも ある、その目続さするさころは直 さの目的を達成するには電無事業 格出来ない、需要発各位において 格出来ない、需要発各位において も自ち必要に應じて消費、事業 理統制するさいふ意味合のもので 関の燈火管制は燈火の監滅を管 し光の見えないやうにするにあり



位に相談する

かやうな部

に 古林二十四日登岡通』 情報によれば沿海州の農民は食糧級乏のため農民は食糧級乏のため農民は食糧級之のため、 ・ 生等感人に質繁大敵さなつてゐるので深所では発酵或は明 を要に於ける数物の強調質数の係。 る件 五、各編文版修精及び保存に関す る件 大、数化開催の指導 監 省に関する件 種子まで喰ひ盡す 窮民に樂土の誘惑 **農村教化・教化・関する件**使用上の注意に関する件件。
使用上の注意に関する件

東北失地回復の

黄海沿岸に出 匪首邊 四名逮捕 逐海以下

なる場合は、大は、中年六月日人の味家・ 更に同夜部

新任暹羅公使

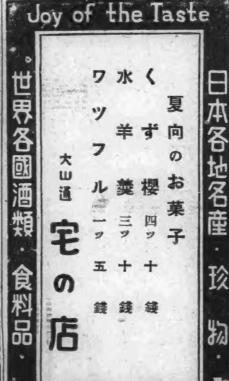
は分解して居たが影響に至り又々 では郷海、黄海及び満洲淡紫の海 味シャム宮崎 「本天特體ニ十四日皇」日浦軍の 脈瞼の活動に能へるため海上繁備 「本天特體ニ十四日皇」日浦軍の 脈瞼の活動に能へるため海上繁備 新 任 混 に極表宮の出邊あるに鑑み修日獣 てある

ない、それよりも、議員が何かれば共常然なことを落したに満 はだめ、自業ならシッカリまぶ 来た▲これは日本に低せておけ べてゐる▲佛し極しむあれ **◇定期後場**(單位经) 寄付 高値 安値 大引 寄付 高値 安値 大引

津へ、前大連水上署高氏(前大連水上署高

鈔票 保合

向



附屬材料直輸入大連樫村洋行

新京支店開設御挨拶 場所新京新京ビルヂング内

、廉價を店是とし出來得る限りサービスをさせて戴き度は大連本店と同樣何處迄も皆樣の樫村洋行として責任、 めに依り新京に於て支店を開設致しまうし難有厚く御禮申上げます、今般奥

る様切に御願ひ申上げま

る暗雲の一掃に一歩を着せんこ

李歌便が呼楽されましたから航空歌便が呼楽されましたから航 航空郵便遲

新裝成のた

京

大連輸組總會

當口水產局官制

他一隻の警備艦を

使ニトラカート

島島

認滿洲自動車學校 十六番 細は問合せられたし

名圓月

攸間講習開始 一六日月

關東廳地方法院

大豆强保合



保合閑

市、沈守智

一個表新京茂春の二姿成らず

平长

日

對三井蹴球戰

東北

八月中旬大連へ

一行のメンバ

| 原連報 | か破つて五回戦に進んにスコアと 矢に生き | ち残り西村選手は四回戦でヤング

た破つて五回戦に進んだスコア左

数京倶楽部野大連竹栗側の野球

競馬に彩票 春季第二次

第二世を收容する

外教育協會

四十ング(英)

西村選手優勢

選、岩瀬 | 電流は手第三回脱に於ても全部勝 第三進球 リー底球歌手欄大会に出場の我デ 第三進球 リー底球歌手欄大会に出場の我デ は リー底球歌手欄大会に出場の我デ デ盃戦に活躍

昨年 秋元井瀬大平子な新

果京驛準備

名代宮殿下御毘養馴近づくに伴。

大連港警戒

宮廷府の準備着々捗る

謝文東匪の

近万一御前試合

校招信会、同じく六時から言いでおり、同じく六時から言いでは、同じく六時から軍艦遊楽組の都

近覧飛行開始 希望 によって窓門教育も

御大典慶祝

大運動

ならき活動に移ることとなった | 場生女際校に於いて記念装護者がにがいよ | 麻三日甲に各係で | 塔前に於ける記念式及び滿具球場配したが、よく、麻三日甲に各係で | 塔前に於ける記念式及び滿具球場 | 大阪前屋の外廿六日午後六時半より忠誠

三笠艦上の歴史的 光景を寫した屛風 日本皇室と滿洲國皇帝に献上



大連に於ける海軍記念日の盛し

大連の催し

る試合場所は歌氏機内庭で床一尺 あるが基座は北側から南向きに、 かるが基座は北側から南向きに、 が窓に大機以称處な臨時に充富 でない百官の照標がはその四峰の運 が窓に大機以称處な臨時に充富 でない。 ここにならう

本る二十七日の海戦部念日殿質の 「大型を前七時大連に入港十五番」に於いて銀行される智であったが ため経験製造部所経験機能溢は二 大型膨脱大運動館は六月三日新京 木のに繋船の像定

名譽の戰死

寄

附者芳名(羅經濟

塔建設基金新記

油株式會社

松井氏の葬儀

殲滅近し 院民事部に提 て際実施買取に取りかいつたが、出入して十二萬 を設成下げが新校 行はれたのをきッかけ

期限の契約で

店內面目一新一

新流行品山積

さ、お次に一幅して 田次館(第一次)湾。 た黒田次館(第一次)湾。 り、太田官有駄が態勢が設めの大官

春のおどり



發賣元

遊覧飛行を開始したが総会は十分「ーパー整三十個である會批では二十四日より一般用度の「間二人彩モス整十二個、 烟將軍凱旋

簡易宿泊所を増設

新京の自由勞働者激増

常意子(十)は材木の下敷になって 本職方の積材が倒れ附近に遊んで 本職方の積材が倒れ附近に遊んで

(可認物更鄭種三第)

定文学の政験を観念。 を地に実践を実際人の政験を観念した。 な地に実践を実際人の政験を観かした。 な地に実践を実際人の政験を観かした。 な地に実践を実際人の部隊を進へ品。 医十五分解皮地に向つたが、場所 野会談長等事像人の部隊を進へ品。 四十五分解皮地に向つたが、場所 野会談長等事像人の部隊を進へ品。 四十五分解皮地に向ったが、場所 野は、中心の部都入りをなった。 東は来る三十一日総無務重さ成め が、原根代地や島大佐、即崎機監 でしていて接続し同 ではどめ在京を粉壁、各部院代表 ある 世三日午前帝都入り

まるが、現在市内東廣省の職易 信泊所は人最優かに三十名を収容 の希認者の要求を満たと得ないの 治職でもこれが難策を考究中で 一

影響

米波止場罷業

ムを挑戦することとなり突逝中 すること、なつた、内定せる一行上鞭控駅の神術京都帝國大戦チ 奉天の献地に於て発済州軍と繁戦補州陸上鞭技総督(悠名滿州陸)であつたが話がまさまり同チーム

観測される、発動

太平洋戦災止場人足の需薬は、東京特電ニ十四日戦)アメ

懲よ東京郊外に開設

一番附近に積んであった材木商水盛 小女を殺す 町一番地交 町一番地交

歌歌が場がつたものである。な 歌歌が場がつたものである。な

五年越しの紛争

と解決

映樂館、完全に長氏の手へ

都々逸 掛けて下さい 上受し

一圓五十錢

大連神明高等女學校大連神明高等女學校 大連神明高等女學校 大人會 willingt 主催 橘會大連本部 ゴ音頭 移動軽便が、場水量多大所要馬力値少、場水量多大 各时在庫取揃

セココ 匕石油輕油發動機

伊萬里商業見

キツネ顔付鞣 特型製作 名倉 製作所・一種が繋がった。 大顔が繋がず をはれれる番 老虎灘御散歩は お待兼の藤の花 宴遊會口家族會!! 電話七〇四六 番 是非々々……

